

## 6-9 アルファチャンネルの編集

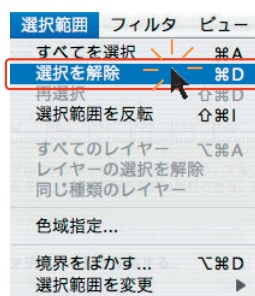
アルファチャンネルの複製作業が終わったら、そのアルファチャンネルを編集してみよう。アルファチャンネルは、ブラシツールなどを使って選択範囲を追加したり、消しゴムツールを使って選択範囲を削除したりできる。ここでは、アルファチャンネルに新たに範囲を追加する基本操作について説明する。

### アルファチャンネルを編集する

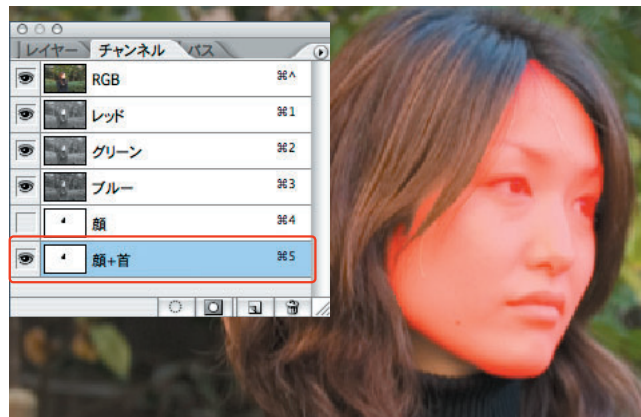


上の画面は、アルファチャンネル「顔」を複製した直後の状態である。ここでは、Web 6-7で複製した「顔+首」のアルファチャンネルに新たに範囲を付け加えるための操作を解説する。上記画面ではブラシで塗った部分が破線で囲まれている。これは、範囲が選択されている状態で、このままでは新たに範囲を追加することができない。そこで、まずこの選択を解除する必要がある。解除したからといって選択範囲が消えるわけではないので安心していただきたい。

②破線が消えて、範囲の選択状態が解除された。  
③このままでは、実際の画面とアルファチャンネルの関係が分かりにくいので、RGBのチャンネルの横にある□をクリックして□にする。



①メニューバーの[選択範囲] → [選択を解除]をクリックする。

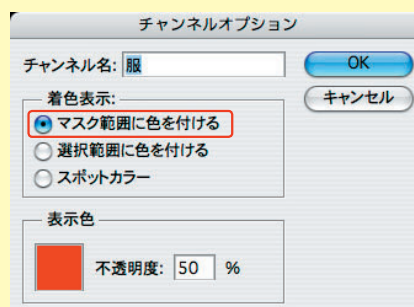


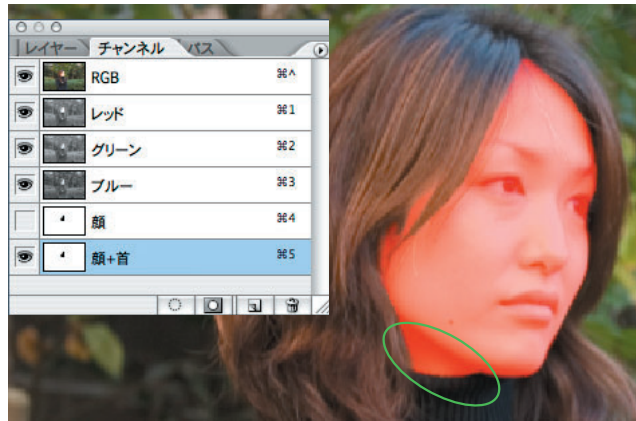
④アルファチャンネルで選択された部分が、赤の半透明色50%で表示された\*1。  
⑤チャンネルパレットで、編集したいアルファチャンネルが選択されているのを確認する。

次ページへ続く →

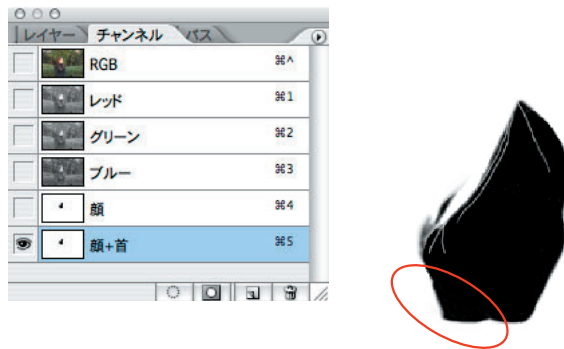
※1 アルファチャンネルの初期状態では着色表示は「マスク範囲に色を付ける」になっている。そのため、クイックマスクモードと同じ着色表示になるとは限らない。

「着色表示」の設定は「チャンネルオプション」の設定画面から確認できる。チャンネルパレットのアルファチャンネルをダブルクリックすると画面表示される。設定方法はクイックマスクと同様なので、Web 6-3を参照されたい。





⑥ 新たに加えたい範囲をブラシでなぞる。新たに選択された領域の表示色が変わる。



⑦ チャンネルパレットのRGBの左の👁️をクリックして👁️にし、クイックマスクだけを表示して状態を確認する。[顔+首] のアルファチャンネルに首の範囲が追加された。